

# 下水道管更生技術施工展 2022 長崎

展示では新型パラボラカッター SPC-1200MZ・低騒音型切断機の展示も行われました。



佐世保工業高校 見学会



蓋錆びません 次世代型鉄蓋



(左) 大村市カラー蓋 (右) 長崎市カラー蓋



折鶴の塔



これからの環境重視の施工には非常に重要な施工機械の展示として内径切断機、手動油圧スプリッターの展示も合わせて行われました。

# パラボラ工法、建設技術審査証明の更新

マンホール維持修繕工法・パラボラ工法は令和5年3月13日に変更されました。

2008年3月 6日 新規技術として審査証明取得

2013年3月13日 更新

2018年3月13日 更新

2023年3月13日 変更



# パラボラ工法指定材、パッチグー P の曲げ試験

令和4年9月16日、埼玉県にある一般財団法人建材試験センターにてパラボラ工法で認定している樹脂系表層材、パッチグー P の曲げ試験を行いました。参加者は神東塗料(株)、東亜道路工業(株)、長島鋳物(株)、セーブマシン(株)、日本下水道新技術機構から3名様が参加して行われました。



## 試験方法

### 復旧材料強度特性

樹脂系表層材：パッチグー P

### 試験方法

「JIS R 5201 セメントの物理試験方法」の曲げ強さ試験を準用して、供試体の寸法は高さ 10mm × 幅 40mm × 長さ 80mm の型枠を用いる。

型枠は温度 50℃で 15 分間以上加温し、温度が安定した後にパッチグー P を舗設する。

舗設後 20 分で曲げ試験を実施。

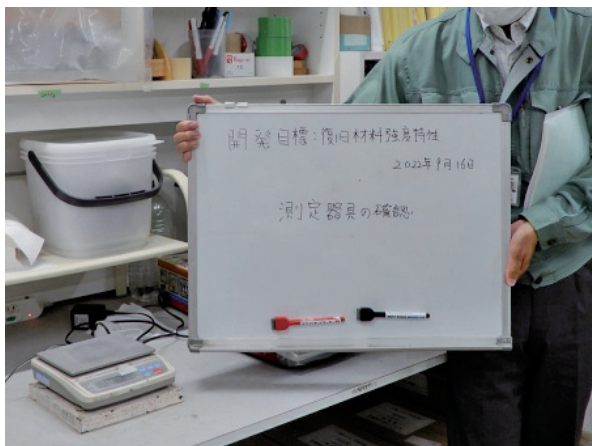
試験片数：高さ 10mm × 幅 40mm × 長さ 80mm N=3 個

試験条件：試験速度 50N/s、支点間距離 30 mm とする。

## 測定・確認項目

曲げ強度が 3.5 N/mm<sup>2</sup>以上の強度を有することを確認する。


試験片強度：3.5N/mm<sup>2</sup> N=3 個



# パッチグーPの品質性能試験

## 品質性能試験申込書

(一財) 建材試験センター 中央試験所 殿  
 (一財) 建材試験センター「品質性能試験業務約款」  
 に同意のうえ試験を申し込みます。

受付番号	第 22 A 1836 号	
受付日	2022年8月30日	

太枠内をご入力及び該当項目にチェックして下さい。

依頼者	フリガナ セーブマシン株式会社 報告書宛名 〒 252 - 0813 住所 神奈川県藤沢市亀井野2574-14
	<input checked="" type="checkbox"/> 会社名・住所が、報告書宛名と同じ場合はチェックしてください。異なる場合はご入力ください。 会社名 セーブマシン株式会社 〒 252 - 0813 住所 神奈川県藤沢市亀井野2574-14 部署名 氏名 児玉利治 TEL 0466-83-1111 FAX 0466-81-3434 E-mail info@savemachine.co.jp

試験	試験の目的： <input checked="" type="radio"/> 品質・性能確認 <input type="radio"/> その他 ( )
一般名称	樹脂系表層材
商品名	パッチグーP
概材	質：アクリル樹脂系モルタル 寸法：高さ10mm×幅40mm×長さ80mm
要種類	1 数量：3 試験体搬入予定日：2022年9月16日 試験体返却： <input checked="" type="radio"/> 要 <input type="radio"/> 不要※

試験項目	試験方法 (条件等)	試験数量
曲げ強さ試験	「JIS R5201 セメントの物理試験方法」の曲げ 強さ試験を準用 寸法：高さ10mm×幅40mm×長さ80mm 試験速度：50N/s、支点間距離30mm 型枠養生温度50℃、舗設20分後試験実施 目標値：曲げ強度3.5N/mm <sup>2</sup> 以上	3

その他	報告書 要・不要： <input checked="" type="radio"/> 要 <input type="radio"/> 不要 <input type="radio"/> JNLA報告書 部 の事前打合せ： <input checked="" type="radio"/> 有 試験担当者名 ( 佐藤コウキ 様 ) / <input type="radio"/> 無 見積番号： 前回受付番号：
-----	---

備考	上記、連絡担当者様以外で請求書宛名・請求書、報告書送付先等、ご希望があればご記入願います
----	--

ご案内

1. 試験申込及び試験で知り得た情報は守秘致します。
2. 請求書は試験料金が確定した後、発行致します。お支払いは、原則として請求書発行日から60日以内にお願致します。
3. 請求書及び報告書は連絡担当者に送付します。別途、ご要望があれば備考欄にご記入下さい。
4. 報告書は受付番号毎に作成します。試験項目や試験体の種類別に報告書が必要な場合は、受付時にお申し出下さい。
5. 申込書は必要事項をご入力後メールでお申し込み下さい。gkanri@jtcem.or.jp

一般財団法人  
**建材試験センター**  
 Japan Testing Center for Construction Materials

中央試験所  
 〒340-0003 埼玉県草加市稲荷5-21-20  
 TEL：048-935-2093

# 開発目標

埼玉県的一般財団法人建材試験センターでパッチグーPの曲げ試験を令和4年9月16日に行いました。



今回の審査更新では表層材パッチグーPの曲げ強度を開発目標として試験を埼玉県にある一般財団法人建材試験センター様に依頼して行う事となりました。樹脂系モルタルの曲げ試験はあまり例が無く難しい試験となりましたが、目標値の値をクリアする事が出来ました。

発行番号: 第22A1836号



写真1 試料の外観



写真2 試験状況の一例

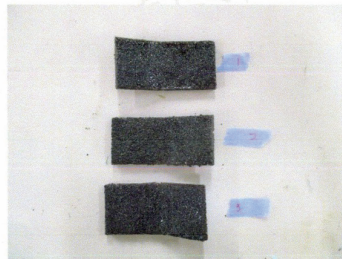
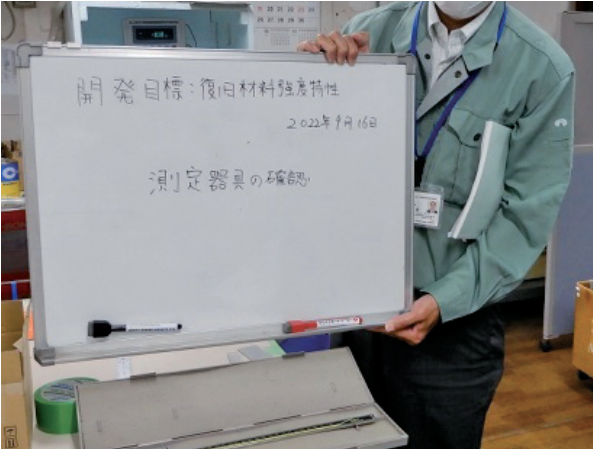


写真3 試験後の試験体の状況

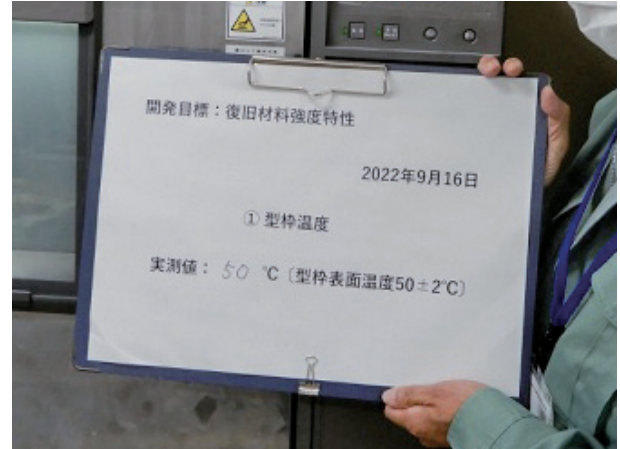
以上

# 品質性能試験

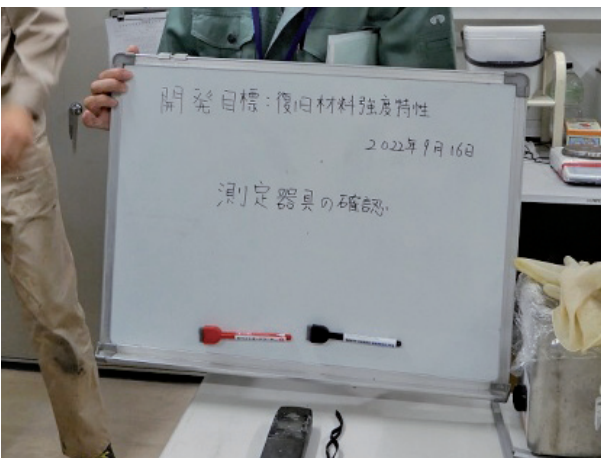
樹脂系モルタルの表層材、パッチグーPの曲げ試験は混練からの硬化時間が短い為、かなり繊細なテストであり材料のグラム数、混練時間、硬化時間、試験時間等の繊細さを求められた試験でした。



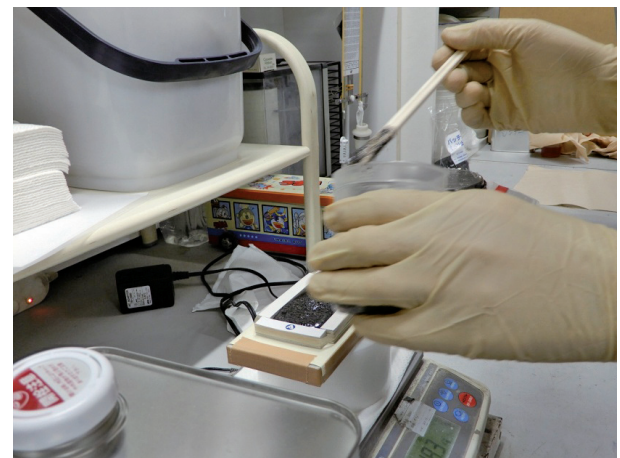
測定器具の確認です。



型枠の温度は50℃です。



おなじく測定器具の確認です。



供試体を型枠に詰めています。



型枠に詰め込んだ材料の上部にスリップ止材料の敷設



試験材を攪拌しています。

# 鉄蓋診断士講習会 千葉県

開催日時	令和4年7月15日(金)
開催場所	オークラ千葉ホテル
受講者	20名
講師	松村 孝

REPORT  
関東甲信越事務局  
堂浦 宏倫

令和4年7月15日（金）、千葉市オークラ千葉ホテルの会議室を借り鉄蓋診断士講習会を開催させていただきました。

コロナ禍の中、感染予防措置を取りながら、協会員15名、更に今回オブザーバーとして、千葉市下水道職員様4名と千葉市技術管理課次席様1名の20名の方に受講していただきました。

今回新しくパラボラ工法協会に加入された会員様が受講をご希望され、既に数多くの施工実績のある協会員の方でまだ鉄蓋診断士を受講されていない方にもお声かけし今回の講習となりました。

皆様、真剣に受講されており、今後一層のご活躍が期待されます。



# 鉄蓋診断士講習会名簿

番号	地区	会員番号	会員種別	会 員 名	受 検 者 名	受験番号	認 定 番 号
1	千葉県	1211	正	株式会社 清水土木	田中 秀典	KT-195	第 2212063 号
2	千葉県	1211	正	株式会社 清水土木	齋藤 健二	KT-196	第 2212064 号
3	千葉県	1211	正	株式会社 清水土木	深山 史夫	KT-197	第 2212065 号
4	千葉県	1211	正	株式会社 清水土木	高橋 康隆	KT-198	第 2212066 号
5	千葉県	1211	正	株式会社 清水土木	古島 祐次	KT-199	第 2212067 号
6	千葉県	1211	正	株式会社 清水土木	後藤 亜季子	KT-200	第 2212068 号
7	千葉県	1211	正	株式会社 清水土木	高知 由次	KT-201	第 2212069 号
8	千葉県	1207	正	株式会社 双 雲	平野 友司	KT-202	第 2212070 号
9	千葉県	1214	正	株式会社 ダイマツ	堀越 勝	KT-203	第 2212071 号
10	千葉県	1214	正	株式会社 ダイマツ	田川 武	KT-204	第 2212072 号
11	千葉県	1214	正	株式会社 ダイマツ	宮坂 幸作	KT-205	第 2212073 号
12	千葉県	1214	正	株式会社 ダイマツ	乾 富士男	KT-206	第 2212074 号
13	千葉県	1214	正	株式会社 ダイマツ	高山 宏治	KT-207	第 2212075 号
14	千葉県	1204	正	新栄工業 株式会社	遠藤 博之	KT-208	第 2212076 号
15	千葉県	1204	正	新栄工業 株式会社	藤田 裕之	KT-209	第 2212077 号

<敬称略・順不同>





# 鉄蓋診断士講習会 新潟県

開催日時	令和5年3月15日(水)
開催場所	大陽開発(株)会議室
受講者	20名
講師	松村 孝

REPORT  
関東甲信越事務局

関東甲信越事務局開催の鉄蓋診断士講習会が、令和5年3月15日(水)に新潟県上越市の大陽開発(株)3F会議室にて 令和3年度に引き続き開催されました。令和4年度入会4社（相村建設様、三牧建設工業様、源建設様、三原田組様）6社 合計17名様に受講して頂き、新潟県内の鉄蓋診断士47名（上越市内35名）となりました。

上越市内のパラボラ正会員様、令和4年度に7社となり、各社積算担当者にもお集まり頂き積算勉強会・鉄蓋診断士講習会を同日に開催することが出来ました。

これからの鉄蓋更新事業を視野に入れ、より一層のパラボラ工法の普及発展に各社皆様のご活躍が期待されます。



# 鉄蓋診断士講習会名簿

番号	地区	会員番号	会員種別	会 員 名	受 検 者 名	受験番号	認 定 番 号
1	新潟県	1507	正	太陽開発 株式会社	原 徹志	JO-020	第 2315031 号
2	新潟県	1507	正	太陽開発 株式会社	武田 考行	JO-021	第 2315032 号
3	新潟県	1509	正	田中産業 株式会社	歌川 宏幸	JO-023	第 2315033 号
4	新潟県	1509	正	田中産業 株式会社	丸山 直樹	JO-024	第 2315034 号
5	新潟県	1511	正	相村建設 株式会社	中条 達也	JO-025	第 2315035 号
6	新潟県	1511	正	相村建設 株式会社	渡邊 和広	JO-026	第 2315036 号
7	新潟県	1514	正	株式会社 三牧建設工業	袖山 仁	JO-027	第 2315037 号
8	新潟県	1514	正	株式会社 三牧建設工業	五十嵐 平	JO-028	第 2315038 号
9	新潟県	1514	正	株式会社 三牧建設工業	新部 朋香	JO-029	第 2315039 号
10	新潟県	1513	正	株式会社 源建設	萩野 秀一	JO-030	第 2315040 号
11	新潟県	1513	正	株式会社 源建設	滝澤 優輝	JO-031	第 2315041 号
12	新潟県	1513	正	株式会社 源建設	小林 洋次郎	JO-032	第 2315042 号
13	新潟県	1513	正	株式会社 源建設	小島 教尚	JO-033	第 2315043 号
14	新潟県	1513	正	株式会社 源建設	丸山 和貴	JO-034	第 2315044 号
15	新潟県	1513	正	株式会社 源建設	畠山 京子	JO-035	第 2315045 号
16	新潟県	1512	正	株式会社 三原田組	増田 健	JO-036	第 2315046 号
17	新潟県	1512	正	株式会社 三原田組	小林 淳	JO-037	第 2315047 号

<敬称略・順不同>

